



2022年11月2日

各 位

会 社 名 ジェイ・エスコムホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 大谷 利興
コード 3779
問合せ先 業務管理統括本部 部長 丸山 博之
(電話 03-5114-0761)

(訂正)「2023年3月期第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

2022年10月31日に公表いたしました「2023年3月期第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」について、一部訂正をすべき事項がありましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 訂正の理由

「2023年3月期第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容について誤りがあることが判明したため、訂正を行うものであります。

2. 訂正箇所(訂正箇所には下線を付しております。)

【添付資料2ページ】

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(2) 財政状態に関する説明

<財政状態の分析>

【訂正前】

当第2四半期連結会計期間末の総資産は2,428,711千円となり、前連結会計年度末に比べて1,916,638千円の増加となりました。流動資産は2,041,361千円となり、前連結会計年度末に比べて1,552,657千円の増加となりました。この増加は、主に現金及び預金841,638千円(うち子会社取得に伴う増加877,446千円、その他の減少35,808千円)の増加によるものであります。固定資産は387,350千円となり、前連結会計年度末に比べて363,980千円の増加となりました。この増加は、主に差入保証金247,884千円(うち子会社取得に伴う増加247,884千円、その他増減なし)の増加によるものであります。流動負債は1,650,518千円となり、前連結会計年度末に比べて1,515,549千円の増加となりました。この増加は、主に未払金721,788千円(うち子会社取得に伴う増加718,409千円、その他の増加9,209千円)の増加によるものであります。固定負債は334,970千円となり、前連結会計年度末に比べて330,106千円の増加となりました。この増加は、長期借入金308,656千円(うち子会社取得に伴う増加308,656千円)の増加によるものであります。純資産は443,222千円となり、前連結会計年度末に比べて70,982千円の増加となりました。この増加は、主に利益剰余金69,975千円の増加によるものであります。

【訂正後】

当第2四半期連結会計期間末の総資産は2,428,711千円となり、前連結会計年度末に比べて1,916,638千円の増加となりました。流動資産は2,041,361千円となり、前連結会計年度末に比べて1,552,657千円の増加となりました。この増加は、主に現金及び預金841,638千円（うち子会社取得に伴う増加877,446千円、その他の減少35,808千円）の増加によるものであります。固定資産は387,350千円となり、前連結会計年度末に比べて363,980千円の増加となりました。この増加は、主に差入保証金247,884千円（うち子会社取得に伴う増加247,884千円、その他増減なし）の増加によるものであります。流動負債は1,650,518千円となり、前連結会計年度末に比べて1,515,549千円の増加となりました。この増加は、主に未払金721,788千円（うち子会社取得に伴う増加718,409千円、その他の増加3,378千円）の増加によるものであります。固定負債は334,970千円となり、前連結会計年度末に比べて330,106千円の増加となりました。この増加は、長期借入金308,656千円（うち子会社取得に伴う増加308,656千円）の増加によるものであります。純資産は443,222千円となり、前連結会計年度末に比べて70,982千円の増加となりました。この増加は、主に利益剰余金69,975千円の増加によるものであります。

以 上